

2014年5月30日

各位

第一生命保険株式会社
株式会社第一生命経済研究所

ニュースリリースの一部訂正について

2014年5月29日にリリースいたしました「自宅で1人暮らしをする65～79歳の男女527名に聞いた『単身高齢者の介護準備に関する調査』」の記載に一部誤りがございました。お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

記

・訂正内容

○表紙 <<調査結果のポイント>>

【訂正前】

独居化した経緯で、最も多かったのは「結婚したが配偶者と死別、離婚または別居し、子どもはいない」

【訂正後】

独居化した経緯で、最も多かったのは「結婚したが配偶者と死別、離婚または別居し、子どもはいるが別居している」

○P2 見出しの下部分

【訂正前】

独居化した経緯で、最も多かったのは「結婚したが配偶者と死別、離婚または別居し、子どもはいない」

【訂正後】

独居化した経緯で、最も多かったのは「結婚したが配偶者と死別、離婚または別居し、子どもはいるが別居している」

○P8

【訂正前】

(前略) これをみると、男性 (53.2%) や 65～69 歳の人 (56.5%)、独居化の類型が「配偶者と死別・離別して子どもなし」(63.9%) および「独身でずっと独居」(58.6%) の人では、半数を超えていることがわかります (図表 6)。

【訂正後】

(前略) これをみると、男性 (53.2%) や 65～69 歳の人 (56.5%)、独居化の類型が「配偶者と死別・離別して子どもなし」(63.9%) および「独身でずっと独居」(58.6%) の人では、半数を超えていることがわかります。

以 上